

# エが 公民館報

## 第311号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

### 四賀の世帯数・人口

世帯数	1,951	世帯
人口	4,650	人
男	2,260	人
女	2,390	人

(平成29年7月1日現在)

# 四賀地区球技大会開催

第13回

暑い五月に熱い戦いが繰り広げられました

### ●平成29年度 第13回四賀地区球技大会 優勝チーム●

競技種目	ブロック、コート	チーム名	町会名
1 ソフトバレーボール	第1ブロック	葵	刈谷原町
	第2ブロック	新町 ウインズ	新町
	第3ブロック		
	第4ブロック		
	第5ブロック		
2 ソフトボール	Aブロック	原山	原山
	Bブロック	しんまち	新町
	Cブロック	反町	反町
	Dブロック	おちみず	落水
3 ゲートボール	1コート	飛龍	執田光
	2コート	刈谷原B	刈谷原町
	3コート	井刈A	井刈
	4コート	刈谷原A	刈谷原町
	5コート	執田光	執田光
	6コート	穴沢B	穴沢
	7コート	反町	反町
	8コート	藤池	藤池
	9コート	金井	金井
4 ラージボール卓球	第1ブロック	刈谷原B	刈谷原町
	第2ブロック	刈谷原A	刈谷原町
5 マレットゴルフ	福寿草・赤松コース Aブロック	横川A	横川
	福寿草・赤松コース Bブロック	本町A	本町
	菅ノ田・松茸コース Cブロック	原山A	原山
	菅ノ田・松茸コース Dブロック	板場(A)	板場

晴天と真夏日が続いた五月、久しぶりの雨が降った翌々日の二十八日、五月らしい爽やかな天気のもと、四賀地区球技大会が開催されました。四賀運動広場が改修工事中なので、ソフトボールが会田中学校グラウンド、穴沢運動公園、錦部運動広場、ゲートボールが四賀小学校グラウンドで行われ、いずれも熱戦が繰り広げられました。



参加された皆さまお疲れさまでした!

**大正琴で合奏を♪**  
**●若葉大正琴講座●**  
 四賀秀頌会と公民館共催の初心者向け大正琴講座が、五月から六月にかけて全5回の日程で開催され、十二人が参加しました。参加者は大正琴に初めて触る人がほとんどで、ピックの持ち方やボタンの位置といった基本から学び始めましたが、数回の講座を重ねることに上達し、最終回には「荒城の月」を皆で合奏するまでに上達しました。

第32回

## 四賀コンサート

平成29年9月9日(土)

午後4時30分開演

六月五日に開催された野尻湖ウォーキングには、三十四名の方々が参加されました。天候にも恵まれ、野尻湖の周りをぐるりと歩きながら湖の歴史や景色を楽しみつつ、汗を流しました。湖岸には幾人もの釣り人がいて、釣った魚をみせてもらいました。お昼には野尻湖で捕れたワカサギとエビをいただき、その美味しさに舌つづみ。午後は野尻湖ナウマンゾウ博物館を見学、ガイドさんの話を聞き、ナウマンゾウやオツノシカの生きていた太古の時代へ思いをはせました。

六月五日に開催された野尻湖ウォーキングには、三十四名の方々が参加されました。天候にも恵まれ、野尻湖の周りをぐるりと歩きながら湖の歴史や景色を楽しみつつ、汗を流しました。湖岸には幾人もの釣り人がいて、釣った魚をみせてもらいました。お昼には野尻湖で捕れたワカサギとエビをいただき、その美味しさに舌つづみ。午後は野尻湖ナウマンゾウ博物館を見学、ガイドさんの話を聞き、ナウマンゾウやオツノシカの生きていた太古の時代へ思いをはせました。

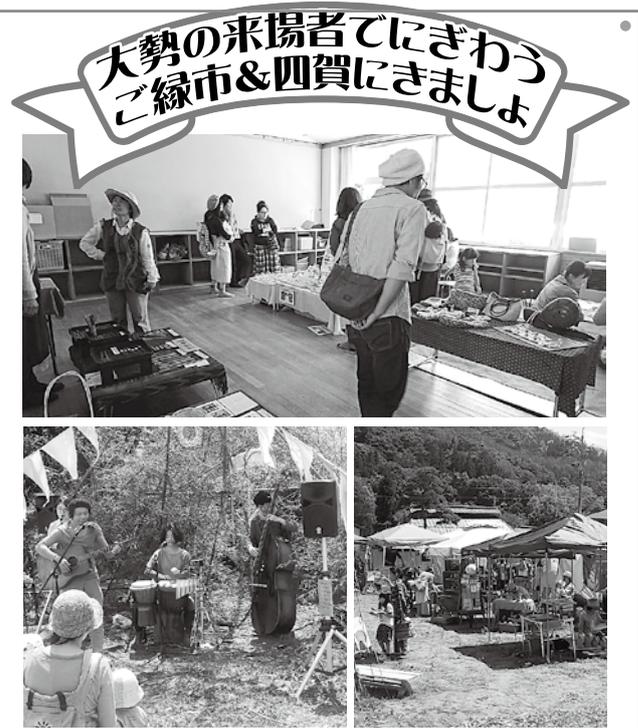


6月4日、五常地区にある古民家カフェ『Kajiya』と、旧五常小学校で、出店、体験講座、音楽ライブ、トークショーなどのイベントが開催されました。

Kajiyaを通じて出店者をご縁を結んでもらう『ご縁市』と、四賀を知ってもらい、来てもらう活動をしている『四賀にきましょ』との共同開催です。50を超える出店の中、500~600人の来場者がありました。

県内外からの家族連れの多い四賀のイベントですが、今回は地元の方、年輩の方も多く、四賀の魅力を再認識する機会になりました。

ここ数年「四賀は熱いね」と言われるようになり、イベントの集客も安定しています。四賀を好きになり、四賀に来てもらう作戦は、四賀に暮らす人の協力あってこそ成功します。今後も、このような活動を続けてゆきたいと、秋の『米かつぎマラソン』とコラボを計画している実行委員会スタッフです。みなさん、秋のイベントにも、ぜひ多くの方に『四賀にきましょ』と声をかけてください。



大勢の来場者でにぎわうご縁市&四賀にきましょ

その後「ぶくぶくの郷」で利用者の方々と触れ合い、午前中の災害について学んだことについて話したりしました。最後に、できたばかりの四賀小学校校歌をみんなで合唱し、利用者の方々に喜んでいただけました。

ピナスホールに戻り夕食をとり、緑ヶ丘クラインガルテンで宿泊し、二日の朝解散しました。

七月一日、社協四賀地区センターの主催で、四賀小学校児童の「今、学び感じることをみんなで一緒にやること」を目的とした「サマーチャレンジボランティア」が行われました。ピナスホールに集合した児童たち五十五人は十班に分かれ「災害が起こったらどうしよう」を学び話し合い、昼食後「笑いヨガ」をみんなですっきり体験しました。

### サマーチャレンジ

### ボランティア



**四賀地区担当**  
**伊東 裕輔 保健師**  
**四賀支所にいます!**

● 8月の日程	● 9月の日程
8月 7日(日) 11:00~5:15	9月 4日(日) 11:00~5:15
お気楽にご相談ください	9月 11日(日) 8:30~12:00
	9月 25日(日) 8:30~5:15

**お食事処 直**

**オープンしました**

市役所四賀支所保健福祉センター内に手打ち蕎麦・ラーメン・ごはん類・コーヒー等のドリンクとデザートを提供する、お食事処「直」がオープンしました。ご主人の山本直己さんが打つ手打ち蕎麦やごはん類と奥さんの由香さんが入れるおいしいコーヒーやケーキはお奨めです。営業は土・日・祝日を除く平日9時から午後4時までです。

友達を誘ってのランチに是非ご利用下さい。

**湧き水**

▼山間部の四賀地区では昔は米は貴重品でした。それで蕎麦や小麦粉を主食代わりにすることもありました。▼私が子供のころは「薄焼き」をよく食べていました。薄焼きは今のクレイプとは大違い。小麦粉(地粉)に重曹を入れて水で溶き、油を引いたフライパンで焼きます。卵をつなぎに入れたり、ナスや玉ねぎなどの季節の野菜を入れることもありました。でもこの薄焼き。厚さは2~3cmもあり、薄くはない。なぜ薄焼きというのかわかりません。不思議でした。で肝心のお味ですが正直微妙。ずっしり堅くて、粉そのものを食べている感じがしました。手軽に作れる腹持ちも良かったので、母は忙しいお昼に薄焼きをよく作っていました。自家製の甘味噌を塗ったり、はちみつをかけたりと精一杯工夫してくれました。▼当時は「また薄焼きかあ」とテンションが下がったものですが、今、自分で地粉を買って作ってみると、地味ではありますが、しみじみと懐かしい故郷の味がします。薄焼きは四賀のソウルフードかもしれませんね。